

### 第33回 武雄市短期経済観測調査（たけお短観）の結果について

下記のとおり「第33回武雄市短期経済観測調査（たけお短観）」を実施し、結果をとりまとめましたので、お知らせします。

#### 結果のポイント

- ・総合景気観のDI値は(-1)となった。
- ・今後4月から6月にかけての見通しは(6)で、持ち直しの動きが広がりつつある。

#### 【武雄市短期経済観測調査（たけお短観）結果】

平成30年3月調査

	調査数	前回調査		今回調査			前年調査
		A 現況 (H29. 12)	見通し (H30. 1-3)	B 現況 (H30. 3)	(B-A)	見通し (H30. 4-6)	現況 (H29. 3)
					前回現況 との対比		
総 合	96	20	9	-1	-21	6	2
農業	10	30	-20	-10	-40	-40	-33
建設業	11	55	27	36	-19	-9	0
製造業	10	45	36	20	-25	40	-9
卸売・小売業	24	8	8	-13	-21	-4	0
観光業	11	9	-9	0	-9	0	30
飲食業	9	-30	-10	-33	-3	0	-11
サービス業	21	27	18	0	-27	38	19

- 調査目的 本市経済の景況感をよりの確に把握するため
- 調査対象 武雄市内事業所 100箇所（業種別内訳は上表参照）
- 調査時期 年4回（3月、6月、9月、12月）
- 調査方法 電話等による聴き取り
- 調査内容 (1)現在の景況感：良い、普通、悪いのいずれかを回答  
(2)3ヵ月後の見通し：良くなる、変わらない、悪くなるのいずれかを回答
- 集計方法 (1)現在の景況感(2)3ヵ月後の見通しについて、それぞれ回答数の構成比を求めた上で「良い(良くなる)」の構成比から「悪い(悪くなる)」の構成比を引いて「現況DI」、「見通しDI」として指標化しました。  
例えば、現在の景況感の「良い」が10%、「普通」が40%、「悪い」が50%の場合は、-40となります。  
「DI」(Diffusion Index、デフュージョン・インデックス)は、企業や業界の景況感などを数値化した指標の事で、日本銀行の「全国企業短期経済観測調査」(日銀短観)などで用いられています。

TEL:0954-23-9183 FAX:0954-23-7102  
E-MAIL: syoukou@city.takeo.lg.jp